



令和4年度
10月号
清瀬市立清瀬第七小学校
(毎月19日は食育の日)

10月は食品ロス削減月間です。食品ロスとは「食べられるのに捨てられてしまう食べ物」のことで、

食品ロスをそのままにしておくと、たくさんの食べ物をむだにしてしまうだけでなく、環境の悪化を招き、地球規模の食糧危機にも対応できません。食べ方や生活の工夫で、ぜひ解決したい問題です。

食べて応援！国産農水産物販路新規開拓緊急対策事業

生産者とそれにかかわる方々を応援する国の対策支援で、10月5日（水）に国産の真鯛が届きます。給食でおいしくいただきます。



5日（水）「真鯛の変わりソースかけ」



青空給食



10月11日（火）に『青空給食』があります。給食室で作ったお弁当を気持ちのよい屋外でいただきます。黙食、手洗いの徹底など、感染症対策を万全にしながら、全校一斉に食べる楽しさを味わう時間を過ごします。雨天時は、各教室でいただきます。

持ち物・・・○敷物 ○お手拭き ○手提げ袋

持ち物のご準備をよろしくお願いいたします。

清瀬産の野菜と果物をいただきます。



政府備蓄米について



災害や凶作になったときに、安定してお米が流通できるように、日本政府が保存しているお米を、「政府備蓄米」といいます。

今回、みなさんに備蓄米を知ってもらうために、そのお米をおすそわけしてもらいました。

14（金）「ゆかりごまご飯」と、19日（水）「さつま芋ご飯」で登場します。

10月は3R推進月間！



減らせる (Reduce)



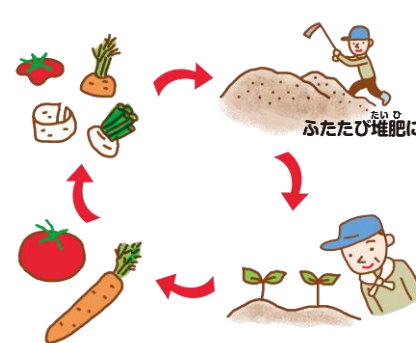
自分に合ったふさわしい量を知り、それをなるべく残さず食べるようにして食べ残しをできるだけ減らしましょう。まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物（食品ロス）も減らしていきましょう。

むだなく使える (Reuse)



食品については、材料をむだなく使い切ったり、残りものを別な料理にアレンジしたりしてむだなく使うこともできます。とくに災害に備えて備蓄している食品などは工夫して食べきたいですね。

よみがえる (Recycle)



野菜くずなどの生ごみを再び堆肥にして畑で使ったり、牛乳パックから再生紙を作って利用したりして、限られた資源を有効に使いましょう。

地球を守れる！



この3つのRのほかにも「リフーズ (Refuse: 余計なものを断る)」「リペア (Repair: 修理する)」、そして「リスペクト (Respect: 物を大切に)」の「R」もあります。限られた資源を大切に使い、みんなが住む星、地球を守っていきましょう。